

「二条城夏まつり2022 夜間事業」及び「二条城まつり2022 夜間事業」 実施事業者の募集に係る評価基準及び評価点

1 目的

この基準は、「二条城夏まつり2022 夜間事業」及び「二条城まつり2022 夜間事業」の企画・実施に係る事業者選定のために行う面接について、必要な事項を定めるものである。

2 評価基準

(1) 会社の信頼性 【10点】

- ア 実績（同種・類似業務実績を有しているか）（5点）
- イ 京都市内に本社または事業所があるか（5点）

(2) 事業の連動性 【15点】

両事業の共通テーマ・コンセプトの設定や連動した企画の提案などがあるか。

(3) 広報力 【15点】

集客効果の高い広報ルートを持ち合わせているか。

(4) 二条城夏まつり2022 夜間事業 【80点】

ア 企画内容及び実施体制（70点）

- (ア) これまでになかった新しい企画や提案があるか。また、実現可能性の高い内容か。
- (イ) 企画内容が集客に繋がるものになっているか。また、京都市民の来場につながるイベントか。
- (ウ) 企画内容が二条城の本質的価値や京都の文化を感じられるものになっているか。
- (エ) 文化財の保護に配慮した内容となっているか。
- (オ) スケジュール管理や進行管理など実施体制に問題はないか。

イ 使用料（5点）

最低使用料額（7,300,000円）以上の十分な使用料を提案しているか。

5点	831万円～
4点	806万円～830万円
3点	781万円～805万円
2点	756万円～780万円
1点	730万円～755万円

ウ 加算率 (5点)

29,000 人以降の総入場者の売上に対しての加算率は十分なものか。

5点	20%以上
4点	17%~19%
3点	14%~16%
2点	11%~13%
1点	10%

(5) 二条城まつり2022 夜間事業 【80点】

ア 企画内容及び実施体制 (70点)

- (ア) これまでになかった新しい企画や提案があるか。また、実現可能性の高い内容か。
 (イ) 企画内容が集客に繋がるものになっているか。また、京都市民の来場につながるイベントか。
 (ウ) 企画内容が二条城の本質的価値や京都の文化を感じられるものになっているか。
 (エ) 文化財の保護に配慮した内容となっているか。
 (オ) スケジュール管理や進行管理など実施体制に問題はないか。

イ 使用料 (5点)

最低使用料額 (8,700,000 円) 以上の十分な使用料を提案しているか。

5点	971 万円~
4点	946 万円~970 万円
3点	921 万円~945 万円
2点	896 万円~920 万円
1点	870 万円~895 万円

ウ 加算率 (5点)

60,000 人以降の総入場者の売上に対しての加算率は十分なものか。

5点	20%以上
4点	17%~19%
3点	14%~16%
2点	11%~13%
1点	10%

3 審査員

- ・元離宮二条城事務所 所長
- ・文化芸術都市推進室 文化財担当部長
- ・元離宮二条城事務所 企画担当課長